



## 今回は 岐阜県SGH校交流会 の報告です。

### ◇ 斐太・多治見北・岐阜商業・関の県SGH4校交流会を開催しました！

- 日 時： 令和元年12月26日(木)  
場 所： 関高等学校 彩雲館  
参 加： 斐太高校、多治見北高校、岐阜商業高校、関高校の代表生徒  
主 催： 岐阜県教育委員会学校支援課  
内 容：  
第一部 各校の研究発表  
第二部 プレゼンスキルアップ講座  
講 師： 宇佐見将太氏 フロンティーク株式会社 理学療法士・プレゼン指導者  
田中淳也氏 義春刃物株式会社 海外営業企画課長  
ダルモ・マイケル氏 名古屋市立大学人文社会学部現代社会学科2年生

### ◇ 当日の様子

岐阜県指定のSGH指定校の交流会が関高校で行われました。第一部では、地域と連携した斐太高校の課題解決型研究、多治見北高校による沖縄フィールドワーク、台湾よりのインバウンド誘致をめざす岐阜商業高校の活動、地域とともに地産地消をめざす関高校の「米粉倶楽部」の活動の紹介が、それぞれの高校の代表生徒よりありました。

第二部では、第一線で活躍する3名の講師によるプレゼンスキルアップ講座が行われました。講座の内容は、それぞれの講師をリーダーとする3つの混成チームに分かれ、各リーダーが用意してきたオリジナルのスライドを使って、わずか1時間の練習時間で、5分程度の本番プレゼンを行うというものです。かなりハードルの高い内容でしたが、個性豊かな講師のアドバイスのもと、各校の生徒たちが協力し合って、短い練習時間にも関わらず、みごとなプレゼンをやり切りました。



関高校の発表

### ◇ 参加した生徒の感想

- プレゼンの印象が大きく変わった。講師のマイケルさんから、絵本の読み聞かせと同じだと聞いて、はじめはイメージがわからなかったけど、実際のプレゼンを通して普段感じるような、原稿を頭で思いめぐらせたり、緊張するようなことがなかった。
- はじめて見るプレゼン原稿を、1時間以内で準備して発表するというのに、正直不安でいっぱいでした。しかし、田中さんが実際にプレゼンを実演してくださって、大体のイメージができて、気楽に楽しくプレゼンしていけばいいんだと分かりました。
- 宇佐見さんからプレゼンの工夫を多く教えてもらった。相手の立場に立って資料を作り発表することが大切で、そのためには、シンプルなスライド、自分で撮った写真や動画の活用、大事なことは3回繰り返す工夫など、色々知らなかったことを教えていただいた。

◇ 当日の写真と講師の方の感想



斐太高校の発表



岐阜商業高校の発表



多治見北高校の発表



宇佐見将太氏の講座



田中淳也氏の講座



ダルモ・マイケル氏の講座

講師の方々からは「・・・きつい研修でしたが、どのチームの生徒さんも本当に輝きに満ちたプレゼンを行ってくれました」「正直、ここまで上手にやってくれるとは思っていませんでした」（田中淳也氏）、「他人の用意したプレゼンをわずか1時間で自分たちのものにする生徒たちの順応性には鳥肌が立ちました」「生徒たちに知ってもらいたいことがたくさんあって、夢が広がる、そんな素敵なイベントでした」（宇佐見将太氏）と、評価をいただいています。